

CM作り 児童の学習活動の具体的な流れ

○取材に行く

写真

いろんな距離感、角度、撮り方でたくさん撮っておく

○CMを作る（15秒）

- ・キャッチコピーを決める
 - ①心と耳に残る②魅力が伝わる
- ・テーマを決める（CMの様相）



そのまま撮ったver

中が見えるようにしたver



キャッチコピーが伝えたい魅力とほぼ同義になります。そこから、どんなテーマでCMを作るのかを考えます。

(例) キャッチコピー「農家のおばあちゃんの優しさ」
 テーマ 「あたたかい感じのCM」

(例) キャッチコピー「100年続く、伝統の味」
 テーマ 「ノスタルジックな感じのCM」

- ・（ストーリーボード）絵コンテを作成する

S シーン		C カット		PICTURE 画像	ACTION 内容	DIALOGUE セリフ	TIME 時間	SE 効果・音楽	No.



ストーリーボード（絵コンテ）

- ・秒
 - ・コマ
 - ・音楽
 - ・ナレーション
- を書けるものを用意し、作成していく。

・中心（一番見て欲しい絵）を引き立たせるように、構成していく。全ての絵を中心にしても伝わらない。

<https://itami.info/wp-content/uploads/2015/05/>

- ・ロイロノート、i movieを活用してCM作成する。（ロイロノート、とても簡単に創れます）



○役割分担して作成することもいいと思います。

- ・監督
 - ・ナレーション
 - ・撮影
 - ・編集
 - ・音楽（テーマに合わせた音楽作成）
- アプリ：GarageBand

○本物のCM分析（各学級の実態に合わせて最初にやってもいいと思います。）

教材例

（ダイ●ツ、3本の矢）

https://www.daihatsu.co.jp/cm/mira_e-s/index_02.htm

- ・テーマ
- ・キャッチコピー
- ・ストーリーボード
- ・中心



○自分たちの作品を評価、改善点を洗い出す。

○もう一度作り直す。

【提案】

上の3本の矢のサイトを見ると、「制作秘話」という形で書かれている部分があります。

内容は、

- 1 なぜその色を使ったのかなどの制作側の意図
- 2 制作時の現場の様子（本実践では、取材した時の雰囲気や取材先の人から、話したことなどが書けると思います。）

これを今回の実践で採用してはどうかと考えました。

そうすることで、他校の児童が作ったCMの工夫や意図がわかります。意図がわかれば、コメントする時に、「そうしたかったのであれば、こうすれば良くなると思います。」という指摘がしやすくなります。

また、他作品の良いところを盗み込んで自分たちの作品に活かしやすくなるというメリットがあります